

保証とアフターサービス

1 この商品には保証書がついています。

保証書は販売店にて所定事項を記入してお渡しいたしますので、内容をよくお読みの上大切に保管してください。

2 保証期間はご購入の日から1年間です。

保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

3 保証期間後の修理は・・・

販売店または当社サービスセンターにご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理いたします。ただし、補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後6年です。

注) 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

この商品についてのご質問は

株式会社 シー・シー・ピー サービスセンター

TEL.03-6404-6687 FAX.03-6404-6730

営業日：月曜～金曜（但し、祝日は除きます）お電話受付時間 9：30～17：00

〒143-0006 東京都大田区平和島5丁目3番1号

愛情点検

長年ご使用のクリーナーの点検を!



このような症状はありませんか?

- 電源を入れてもときどき運転しないことがある。
- 本体が変形したり、異常に熱い。
- こげくさい臭いがする。
- その他の異常、故障がある。

このような症状のときは、事故防止のため、直ちにご使用を止めていただき、必ず販売店または当社サービスセンターに点検をご相談ください。

株式会社 シー・シー・ピー 本社：〒111-0043 東京都台東区駒形2-5-4

OM2

キリトリ線

3 in 1 サイクロン式スティッククリーナー 保証書

品番	CT-AC86		
お客様	お名前		
	ご住所	〒	
電話番号 () -			
お買い上げ日	年 月 日	取扱販売店名	
保証期間	お買い上げ日より	対象部分	
	1年	本体 消耗品は除く	

持込修理

本書はお買い上げの日から左記期間中故障が発生した場合には、本書記載内容で無料修理を行なうことをお約束するものです。詳細は裏面をご参照下さい。

株式会社 シー・シー・ピー

〒111-0043 東京都台東区駒形2-5-4

SWEEPLUS

取扱説明書

保証書付

3 in 1 サイクロン式スティッククリーナー

品番 CT-AC86

このたびはお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

- この取扱説明書は「CT-AC86-XX※」用です。
(※"XX"は本体色品番)
- ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- お読みになった後は、いつでも見られるところに大切に保管してください。

◎ご使用前に

安全上のご注意	2
使用上のご注意	4
各部のなまえ	5
取り付けかた	6

◎お掃除をする

使いかた	6
収納のしかた	7

◎ゴミを捨てる

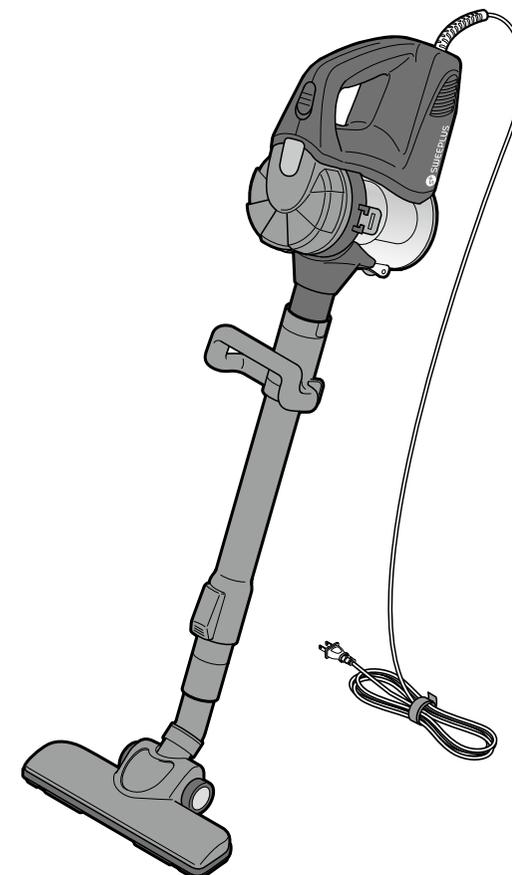
ゴミの捨てかた	8
---------	---

◎お手入れ

お手入れ	8
------	---

◎困ったときに

故障かな!?と思ったら	13
仕様	13
消耗品/別売部品	14
保証とアフターサービス	巻末
(保証書)	巻末



家庭用

この商品を使用できるのは日本国内のみで、外国では電源・電圧が異なりますので使用できません。

This unit cannot be used in foreign countries as designed for Japan only.

ご使用前に、この「安全上のご注意」を必ずお読みください。

◎ここに示した注意事項は、本商品を安全に正しくお使いいただき、あなたやほかの人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。必ず守ってください。

誤った使いかたをしたときに生じる危険や損害の程度を表わす図記号です。

 危険	「人が死亡または重傷を負う危険性が切迫して生じることが想定される内容」を表わしています。
 警告	「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を表わしています。
 注意	「傷害を負う可能性や、物的損害の発生が想定される内容」を表わしています。

お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

 してはいけない「 禁止 」の内容を表わしています。	 必ず実行していただく「 強制 」の内容を表わしています。
---	---

警告

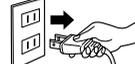
-  **水につけたり、水をかけたりしない。**
風呂場などの水場では絶対に使用しない
水ぬれ禁止 感電・ショート・火災の原因になります。
-  **子供だけで使用させない**
けがの原因になります。
-  **電源コードが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない**
使用禁止 感電・ショート・発火の原因になります。
-  **定格15A・交流100Vのコンセントを単独で使用する**
単独で使用 ほかの機器と併用すると、発熱により故障・火災の原因になります。
-  **改造はしない。また、修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない**
分解禁止 火災・感電・けがの原因になります。修理はお買い上げの販売店または当社サービスセンターにご相談ください。(→巻末参照)
-  **本体にタオルやふとんなどをかけて使用しない**
使用禁止 過熱して火災の原因になります。
-  **お手入れの際は必ず差し込みプラグをコンセントから抜く**
プラグを抜く 感電やけがの原因になります。
-  **本体の吸い込み口や排気口にピンやコイン・針金などの金属異物を入れない**
禁止 感電やけが、火災の原因になります。
-  **異常時（こげくさいなど）は、運転を停止して差し込みプラグを抜く**
プラグを抜く 異常のまま運転を続けると火災や感電の原因になります。運転を停止してお買い上げの販売店または当社サービスセンターにご相談ください。(→巻末参照)
-  **電源コードや差し込みプラグが破損した状態で掃除機を使用しない**
使用禁止 使用中に破損を見つけたときは、直ちに掃除機の電源スイッチを「OFF」にし、差し込みプラグをコンセントから抜いてください。電源コードや差し込みプラグの破損については、感電またはけがのおそれがあるため当社サービスセンターにご連絡いただき、修理交換しなければいけません。(→巻末参照)

警告

-  **電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったりしない。**
また、重いものをのせたり、はさみこんだりしない
禁止 電源コードが破損し、感電、火災の原因になります。
-  **引火性のもの（殺虫剤、ヘアスプレー、ガソリン、ベンジン、シンナー）の近くで使用しない**
使用禁止 爆発や火災の原因になります。

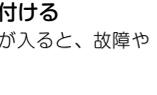
-  **倒れやすいもの、壊れやすいもの近くで使用しない**
使用禁止 けがや故障の原因になります。
-  **ぬれた手で、差し込みプラグを抜き差ししない**
ぬれ手禁止 感電・ショートの原因になります。

注意

-  **使用時以外は差し込みプラグをコンセントから抜く**
プラグを抜く 感電・事故の原因になります。

-  **差し込みプラグを抜くときは電源コードを持たずに、必ず先端の差し込みプラグを持って引き抜く**
プラグを持って抜く 電源コードが傷み、ショート・発火の原因になります。

-  **火気に近づけない**
本体の変形によるショート・発火の原因になります。

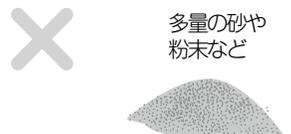
-  **吸い込み口をふさいで長時間運転しない**
過熱による本体の変形や故障、発火の原因になります。

-  **フィルターは必ず取り付ける**
モーターなど内部にゴミが入ると、故障や発火の原因になります。

-  **海外では使用しない**
故障、発火の原因になります。
使用禁止
-  **差し込みプラグを抜き差しするときは、必ず電源スイッチを「OFF」にしてから抜き差しする**
電源スイッチを切る 感電・故障の原因になります。
-  **ときどきは電源コンセントやプラグの点検を行なう**
プラグの点検 コンセントにほこりがたまっていると湿気が加わることで電流が流れ、火災の原因になることがあります。差し込みプラグがはずれかけていたり、破損したりしている場合は特に危険です。
◆おもわぬ事故を防ぐために…
・コンセントのまわりにほこりをためないようときどき掃除をする。
・差し込みプラグがしっかりと差し込まれているか確かめる。
・コンセントや電源コードに異常がないか確かめる。
・差し込みプラグを差し込むとき、コンセントにゆるみがないか確かめる。
・コンセントが発熱し火災の原因になります。
-  **ぬれているフィルターを使用しない**
使用禁止 感電・故障の原因になります。
-  **排気口はふさがない**
禁止 過熱による本体の変形や故障、発火の原因になります。
-  **高温、湿気の多いところに保管しない**
禁止 絶縁劣化により感電する原因になります。
-  **落としたり、強い衝撃を与えない**
禁止 けがや故障の原因になります。

使用上のご注意

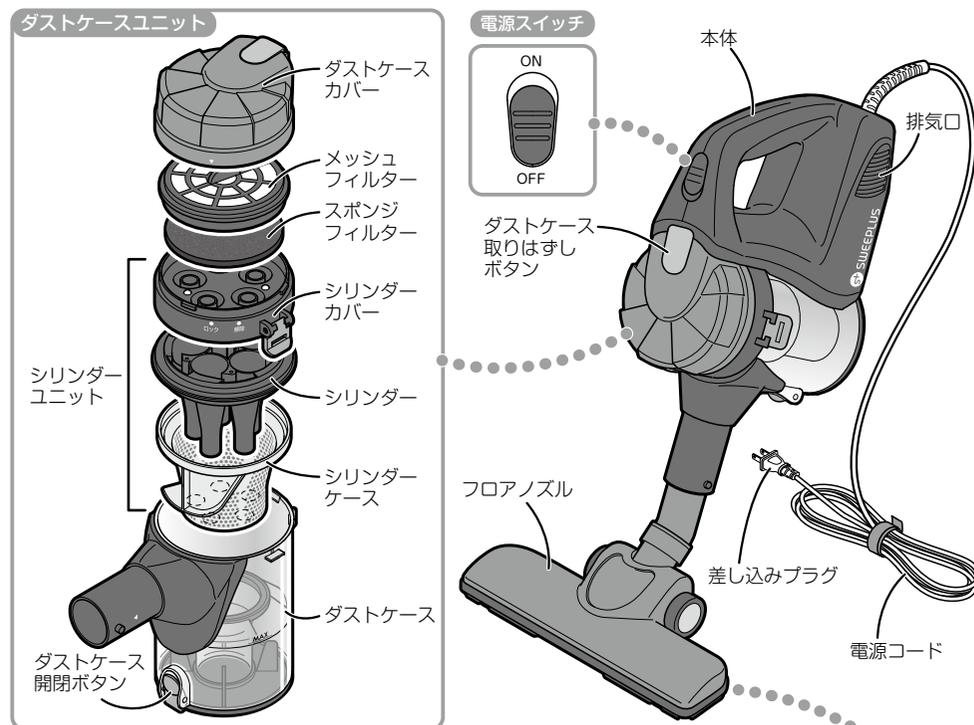
故障や事故などを防ぐために、必ずお守りください。

- このクリーナーは家庭用です。業務用としては使用はしないでください。
- 掃除以外の目的で使用しないでください。
- 本体に重いものをのせないでください。
- ご使用中にお子様やペットが触れないようにご注意ください。
- フロアノズルを床や家具などに強く押しつけないでください。
- ビニールや紙くすなどの大きなゴミはあらかじめ取り除いてください。
- 電源コードを持って引っ張ったり、釘などにかけないでください。
電源コードが傷む原因になります。
- 電源コードの付け根に無理な力を加えないでください。
電源コードが傷む原因になります。
- ご使用にならないときは必ず差し込みプラグをコンセントから抜いてください。
- 次のものを吸わせしないでください。
故障の原因になります。

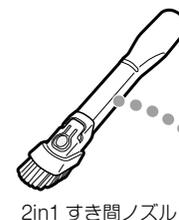
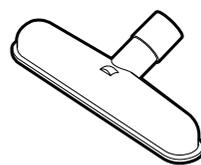


- フィルターは必ず取り付けられた状態で運転してください。
モーターなどの内部にゴミが入ると、故障や発火の原因になります。
- フィルターが目詰まりしたまま使用しないでください。
目詰まりしたまま使用を続けると、モーター故障の原因になります。フィルターは定期的
にお手入れしてください。
- 窓を閉めきった自動車の中など、高温となる場所への放置はしないでください。
高温による本体の変形など故障の原因になります。

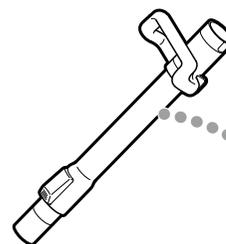
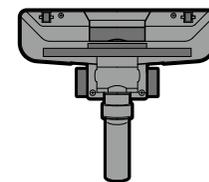
各部のなまえ



付属品



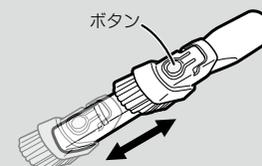
フロアノズル底面



伸縮式延長パイプ 伸縮のしかた



2in1 すき間ノズル



2in1 すき間ノズルのブラシは
ボタンを押しながら伸縮させる
ことができます。

取り付けかた

⚠ 注意

各付属品は使用中にはずれないようにしっかりと差し込んでください。

フロアノズル

右図のように差し込みます。

2in1すき間ノズル

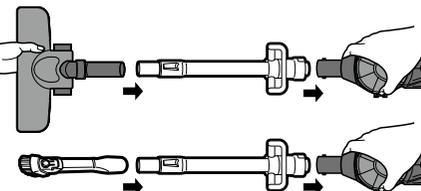
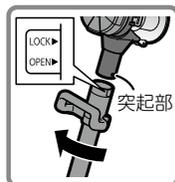
フロアノズルを取りはずして、付属の2in1すき間ノズルを右図のように取り付けることができます。

ふとん用ノズル

右図のようにふとん用ノズルとジョイントを差し込んでお使いください。シーツやふとんカバーなど、薄手の布はノズルに吸い付いてしまうことがあります。布地を手で押さえてお使いください。布地が吸い付いてしまった場合は、電源スイッチを「OFF」にしてから取り除いてください。

伸縮式延長パイプ

右図にあるダストケースの突起部「◀」マークと伸縮式延長パイプ側の「OPEN▶」表示のある凹部を組み合わせ、伸縮式延長パイプを回しダストケースの突起部「◀」マークと伸縮式延長パイプの「LOCK▶」マークを合わせてください。フロアノズル・2in1すき間ノズルのいずれにも伸縮式延長パイプを使用できます。

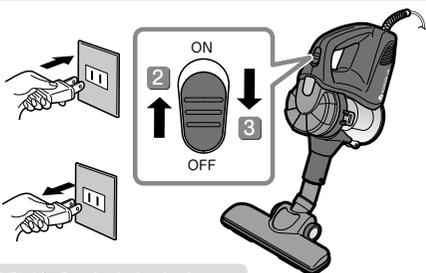


注意) 伸縮式延長パイプは「LOCK」の位置までしっかりと取り付けてください。取り付けがゆるいと、使用中に伸縮式延長パイプがはずれしてしまうおそれがあります。

使いかた

電源の「ON」/「OFF」について

- 1 電源スイッチが「OFF」になっていることを確認して、差し込みプラグをコンセント（交流100V）に確実に差し込む
- 2 電源スイッチを「ON」にして、掃除する
- 3 掃除が終わったら電源スイッチを「OFF」にして、差し込みプラグをコンセントから抜く



電源スイッチを「ON」にしたとき、モーターが回転する反動が手に伝わります。本体を落とさないようにしっかりと持ちながら電源スイッチを操作してください。

⚠ 警告

- 電源コードの根元に負荷がかかると電源コードが破損し、火災、感電の原因になるおそれがあります。
- 使用中に掃除機が勝手に止まったりする場合、直ちに使用を中止し、販売店または当社サービスセンターにご相談ください。そのまま使い続けると、火災、感電の原因になるおそれがあります。

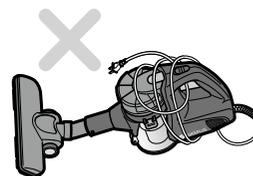
収納のしかた

- 差し込みプラグをコンセントから抜き、電源コードを軽く束ねます。

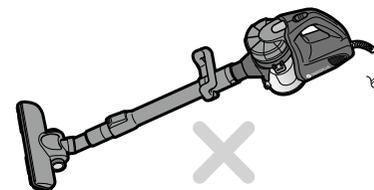


⚠ 警告

- 電源コードを束ねたまま電源を入れないでください。電源コードが発熱し、発火の原因になります。
- 収納するときは、お子様やペットの触れない場所や、壁側に置いてください。（壁に立てかけないでください。）本体が倒れて、けがや故障の原因になります。
- 収納するときは、必ず本体から伸縮式延長パイプを取りはずし床に横にして置いてください。伸縮式延長パイプを取り付けたまま収納すると、本体が倒れて、けがや故障の原因になります。



電源コードを本体に巻きつけて収納しないでください。電源コードが傷む原因になります。



保護装置（サーモスタット）について

この商品にはモーターの過熱による事故や故障を防止するために、保護装置（サーモスタット）が搭載されています。この保護装置は、以下のような条件で使用したとき、モーターを自動的に停止させるものです。

- 吸い込み口やノズルの口が大きなゴミなどでふさがれた状態で使用したとき
- 砂や粉末などを大量に吸い取ってフィルターが目詰まりしたとき
- フィルターを長期間お手入れしない状態で使用したとき
- 高温下で長時間使用したとき

もし、保護装置がはたらいてモーターが回転しなくなったときは、電源スイッチを「OFF」にして、吸い込み口やノズルの口をふさいでいる大きなゴミなどを取り除き、フィルターをお手入れ（→10p参照）したうえで1時間程度放置（冷却）してから再度ご使用ください。

* 万一、通常の使用にて保護装置が頻繁にはたらいてしまうときは、当社サービスセンターにご相談ください。（→巻末参照）

⚠ 注意

- ゴミを捨てる前に必ず電源スイッチを「OFF」にして、差し込みプラグをコンセントから抜いてください。
- 本体運転中にダストケースユニットを取りはずさないでください。
- ダストケースの“MAXライン”以上ゴミをためないでください。

- お掃除後は、ダストケースのゴミをこまめに捨てましょう。

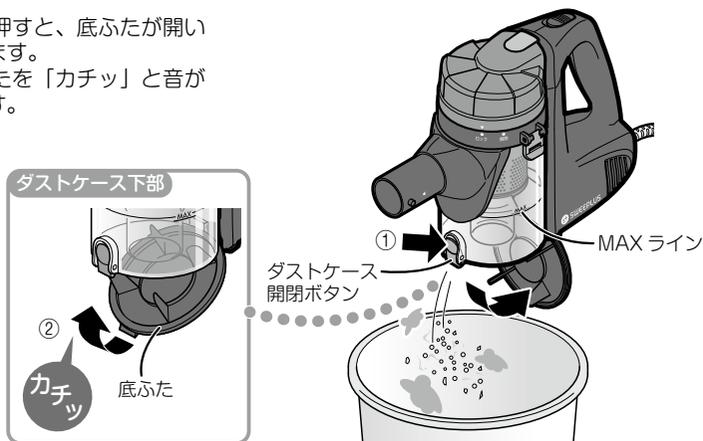
ゴミを捨てないで使用し続けると吸引力が低下するだけでなく、モーター故障の原因になります。

1 パイプ・フロアノズルなどを取りはずす

ゴミを捨てる前に伸縮式延長パイプ・フロアノズルなどを本体から取りはずしてください。

2 ゴミを捨てる

- ①ダストケース開閉ボタンを押すと、底ふたが開いてゴミを捨てることができます。
- ②ゴミを捨て終わったら底ふたを「カチッ」と音がするまで押し込んで閉めます。



ゴミ捨て後、ダストケース内に残ったホコリなどは取り除いてください。

お手入れ

⚠ 警告

- 必ず電源スイッチを「OFF」にして行ない、お手入れ中も電源スイッチに触れない誤って電源が入り、おもわぬけがの原因になります。
- お手入れの前に、必ずコンセントから差し込みプラグを抜く感電・けが・やけどの原因になります。

⚠ 注意

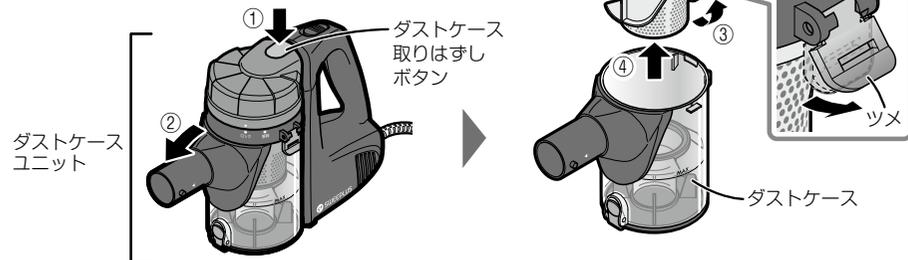
- シンナー・ベンジン・アルコール・ミガキ粉などは使用しない変色や故障の原因になります。
- 本体の丸洗いはしない故障の原因になります。

ダストケースユニット

- お手入れの前にゴミを捨ててください。(→8p「ゴミの捨てかた」参照)

1 本体からダストケースユニットを取りはずす

- ①ダストケース取りはずしボタンを押しながら、
- ②ダストケースユニットを取りはずします。
- ③シリンダーカバー左右のツメを上側に開いてロックをはずし、
- ④ダストケースユニットからダストケースを取りはずします。



2 ダストケースの汚れを取る

水を含ませ、固く絞ったやわらかい布で汚れをふき取ります。

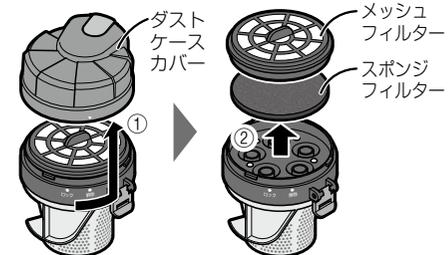


⚠ 注意

ダストケースは水洗いできません。

3 メッシュフィルターとスポンジフィルターを取りはずす

- ①ダストケースカバーのふたの「▼」マークを「●OPEN」の位置まで回して取りはずします。
- ②メッシュフィルターとスポンジフィルターを取りはずします。(→10p「お手入れ」シリンダーユニット参照)



4 シリンダーケースの汚れを取る

シリンダーケースの周囲にゴミが付着している場合はブラシなどでゴミを取り除いてください。

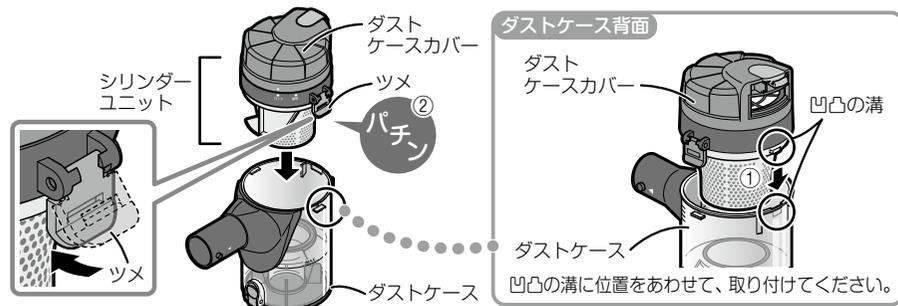


⚠ 注意

シリンダーやメッシュフィルター、スポンジフィルターにゴミが付着したまま使用を続けると、吸引力が弱くなり、モーター故障の原因になります。定期的にお手入れしてください。特に、砂や粉末はフィルターの目詰まりを起こす原因になります。このようなものを吸い込んだときは、すぐにフィルターを水洗いしてください。

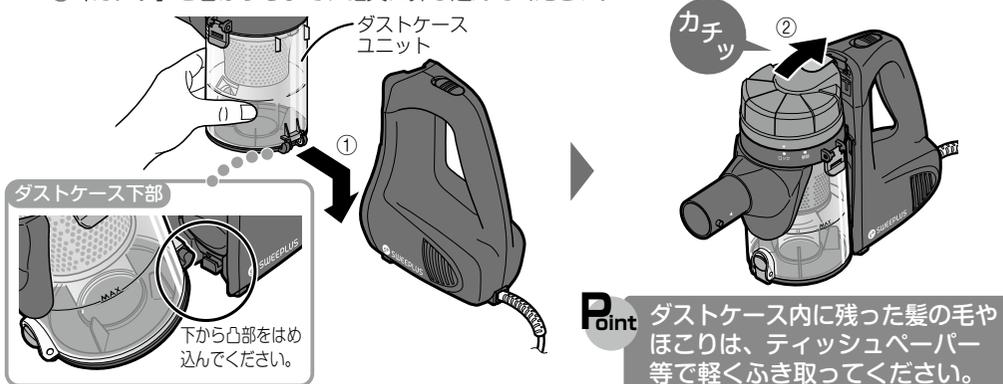
5 ダストケースユニットを組み立てる

- ①シリンダーユニットとダストケースの背面にある、凹凸の溝に位置をあわせて取り付けます。
- ②シリンダーユニット左右のツメを「パチン」と音がするまではめて、ロックします。



6 本体にダストケースユニットを取り付ける

- ①ダストケースユニット背面下部の溝に、本体下部の凸部をあわせませす。
- ②「カチッ」と音がするまで、確実に押し込んでください。



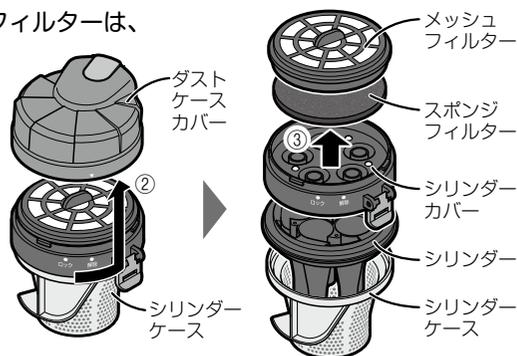
シリンダーユニット

●お手入れの前にゴミを捨ててください。(→8p「ゴミの捨てかた」参照)

シリンダーやメッシュフィルター、スポンジフィルターは、定期的にお手入れしてください。

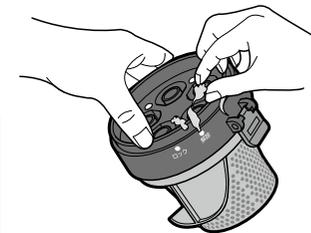
1 ダストケースカバーを外して、メッシュフィルターとスポンジフィルターを取りはずす

- ①9p 3の手順でダストケースからメッシュフィルターとスポンジフィルターを取りはずす。



2 シリンダーカバーとメッシュフィルター、スポンジフィルターに付着しているゴミを取り除く

- Point**
- ・シリンダーカバー内にたまったゴミは、めん棒などでふき取ってください。
 - ・シリンダーユニットの汚れがひどいときは、分解して水洗いし、水洗い後は乾いた布で水気をふき取る。



3 メッシュフィルター、スポンジフィルター、シリンダー、シリンダーケース、シリンダーカバーを水洗いする

- ①水道水を使い、つけ洗いします。
- ②洗ったあとは、日陰で自然乾燥(24時間以上)させます。



注意

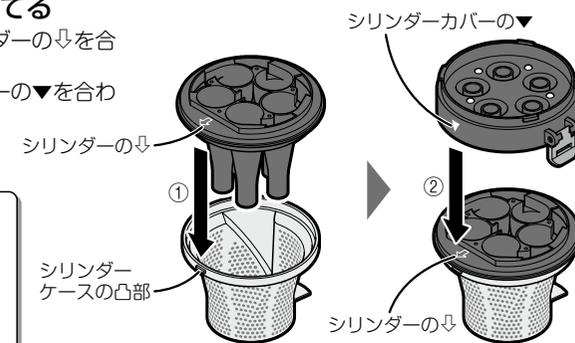
- 水洗いしたメッシュフィルター、スポンジフィルター、シリンダー、シリンダーケース、シリンダーカバーは、完全に乾いてから取り付ける。濡った状態で取り付けて使用すると故障の原因になります。
- フィルターは必ず取り付ける。フィルターを取り付けずに使用すると故障の原因になります。
- ドライヤーなど温風や直射日光で乾かさない。変形することがあります。

Point

フィルターの汚れがひどいときは水につけて、やさしく押し洗いしてください。強くこすると破損することがあります。

4 シリンダーユニットを組み立てる

- ①シリンダーケースの凸部とシリンダーの母を合わせて取り付けます。
- ②シリンダーの母とシリンダーカバーの▼を合わせて取り付けます。



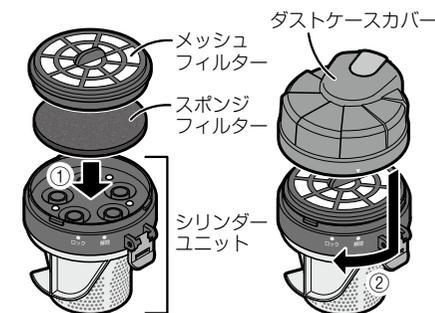
注意

取り付ける向きに注意する。向きを間違ったまま取り付けると、故障の原因になります。シリンダーユニットのお手入れの際はシリンダーのふちなどで手指を傷つけないようご注意ください。

5 メッシュフィルターとスポンジフィルターを取り付ける

- ①シリンダーケースにメッシュフィルターとスポンジフィルターを取り付けます。
- ②ダストケースカバーのふたの「▼」マークを「●LOCK」の位置まで回して取り付けます。

- Point** メッシュフィルターとスポンジフィルターは完全に乾いてから取り付けてください。



「使用の前に」

「掃除をする」

「ゴミを捨てる」

お手入れ

困ったときに

6 ダストケースユニットを組み立て、本体に取り付ける

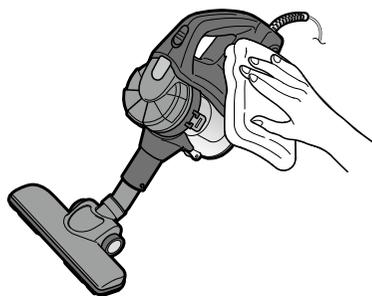
- ①10p **5**の手順でダストケースにシリンダーユニットを取り付けます。
- ②10p **6**の手順で本体にダストケースユニットを取り付けます。

⚠ 注意

フィルターは必ず取り付ける
フィルターを取り付けずに使用すると、故障の原因になります。

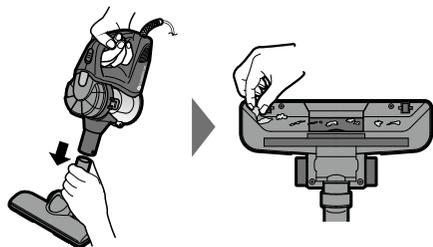
本体

水を含ませ、固く絞ったやわらかい布で本体の汚れをふき取ります。



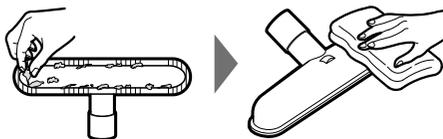
フロアノズル

- 本体からフロアノズルを取りはずしてお手入れしてください。
- フロアノズルにひっかかった糸くず、わたゴミなどを取り除いてください。
- 取れないときは、ピンセットなどで取り除いてください。



ふとん用ノズル

- 必ず本体から取りはずしてお手入れしてください。
- ふとん用ノズルにひっかかった糸くず、わたゴミなどを取り除き、水を含ませ固く絞ったやわらかい布で汚れをふき取ってください。



修理を依頼される前に、次のことをお調べください。

こんなときは	原因・調べるところ	直しかた
・電源を入れても運転しない	<ul style="list-style-type: none"> ・差し込みプラグがコンセントに差し込まれていない ・保護装置がはたらいている 	<ul style="list-style-type: none"> ・差し込みプラグを確実に差し込む 6p参照 ・【保護装置(サーモスタット)について】を確認する 7p参照
・吸引力が弱い	<ul style="list-style-type: none"> ・ダストケースがゴミで一杯になっている ・フィルターが汚れている ・ダストケースユニットが正しく取り付けられていない ・伸縮式延長パイプ・フロアノズルにゴミが詰まっている 	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミを捨てる 8p参照 ・フィルターをお手入れする 10p、11p参照 ・ダストケースユニットを正しく取り付ける 10p参照 ・詰まっているゴミを取り除く 12p参照
・ダストケースユニットが本体に取り付けられない	<ul style="list-style-type: none"> ・シリンダーユニットが正しく取り付けられていない 	<ul style="list-style-type: none"> ・シリンダーユニットを正しく取り付ける 11p参照
・においがする	<ul style="list-style-type: none"> ・ダストケースにゴミがたまっている ・フィルターが汚れている 	<ul style="list-style-type: none"> ・ダストケース内のゴミを捨て、ダストケースの汚れを取る 8p、9p参照 ・フィルターをお手入れする 10p、11p参照
・運転音が大きくなった	<ul style="list-style-type: none"> ・フィルターが汚れている ・吸い込み口にゴミが詰まっている 	<ul style="list-style-type: none"> ・フィルターをお手入れする 10p、11p参照 ・詰まっているゴミを取り除く 12p参照

修理を依頼される場合は「保証とアフターサービス」(巻末)をご覧ください。

仕様

品番	CT-AC86	外形寸法	幅260×奥行210×高さ1070mm (フロアノズル、伸縮式延長パイプ取り付け時)
電源	AC100V 50-60Hz	本体質量	1.9kg(フロアノズル、伸縮式延長パイプ取り付け時)
消費電力	400W	電源コードの長さ	約4.5m
吸込仕事率	70W	付属品	2in1すき間ノズル、伸縮式延長パイプ、ふとん用ノズル、ジョイント
運転音	約80dB		
集じん容積	約0.3L		

※品質向上のため、予告なく仕様変更する場合があります。

消耗品/別売部品

お買い上げの販売店または当社サービスセンターでお買い求めください。(→巻末参照)

◎消耗品

スポンジフィルター



EX-3754-00

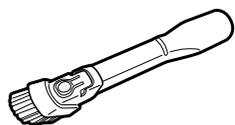
メッシュフィルター



EX-3755-00

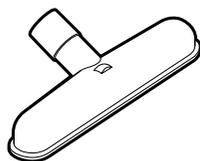
◎別売部品

2in1 すき間ノズル



EX-3525-00

ふとん用ノズル



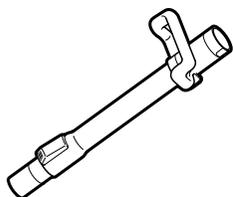
EX-3751-00

ジョイント



EX-3752-00

伸縮式延長パイプ



EX-3753-00

ダストケース



EX-3756-00

シリンダーユニット



EX-3758-00

《無料修理規定》

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に商品と本書をご提示ご持参いただきお申しつけください。
(ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、当社サービスセンターにご連絡ください。
- ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げ販売店または当社サービスセンターにご相談下さい。
- ご贈答品等で本書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、当社サービスセンターにご連絡ください。
- 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
(ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
(ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
(ホ) 一般家庭用以外（例えば、業務用としての使用）に使用された場合の故障及び損傷

(ヘ) 本書のご提示がない場合

(ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合

- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管して下さい。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または当社サービスセンターにお問い合わせください。
※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書をご覧ください。

※This warranty is valid only for Japan.